

## 生態系の維持にも貢献

環境美化作業 in 幸田高校

6/2

幸田高校の1年生が校舎内外の環境美化作業を行い、オオキンケイギク（特定外来生物）の駆除を行いました。生徒たちは学校敷地周辺の道路沿いや校庭内の斜面に黄色の花をつけて咲いていたオオキンケイギクを次々と抜き取って駆除を行いました。



▲校舎周辺のオオキンケイギクを除去



▲リヤカーを使って収集作業

## 出会いから始まる科学する心

ソニー幼児教育支援プログラム2016年度最優秀園実践発表会 in 大草保育園

6/4

最優秀園に選ばれた大草保育園の「子どもの好奇心に寄り添う保育」を紹介する実践発表会が開催され、県内各地および全国から保育関係者265人が参加しました。午前中は大草保育園ほかに公開保育とワークショップ、午後からは幸田小学校の体育館で研究討議や玉川大学大学院の大豆生田教授による記念講演などが行われました。



▲大草保育園での公開保育の様子



▲グループでの研究討議

## 地域との「絆」を大切に

幸田町商工会青年部「“絆”感謝運動」

6/7

商工会青年部全国統一事業「“絆”感謝運動」が実施され、幸田町商工会青年部のメンバーが、町内保育園・幼稚園の園児に交通安全啓発の風船を配りながら、地域との「絆」を再確認するとともに、感謝の気持ちをPRするための活動を行いました。



▲風船のプレゼント



▲園児と記念撮影をする商工会青年部

まちがと

身近な情報を広報へ

## 震度7を体験しました

起震車（なまず号）体験

6/7~16

6月7日～16日に町内の小学校および幸田中学校で起震車（なまず号）体験が行われました。参加した児童・生徒たちは、東日本大震災の揺れや震度7の揺れを体験し、地震が起こった際の初期行動を学びました。



▲揺れに耐える児童たち（豊坂小）



▲大活躍のなまず号（起震車）

## お父さんの宝物♡

パパとあ・そ・ぼ！

6/11

上六栗子育て支援センター（くりくりひろば）で未就園児の子どもと父親を対象にしたイベント、パパとあ・そ・ぼ！が開催され、ふれあい遊びなどを楽しみました。わが子の表情をのぞき込むお父さんのうれしそうなお顔がいっぱいでした。



▲お父さんの膝の上が指定席



▲わが子の表情を見てほほ笑むお父さん

## 実践から学んだ相手の気持ち

福祉実践教室 in 荻谷小学校

6/17

荻谷小学校で福祉実践教室が行われ、体の自由を制限する装具や視界を低下させるゴーグルを装着して行う高齢者疑似体験や、車いすの操作・乗車などを体験しました。児童は「体験することで相手の大変さが分かった」と感想を述べていました。



▲高齢者疑似体験の様子



▲車いすで段差に挑戦

# まちがとフォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132  
FAX(63)5139  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

## 父の日にバラをプレゼント

父の日にバラの寄贈 6/17

今年も朝岡<sup>あさおかあさじろう</sup>浅次郎さんから「父の日のバラ」をいただきました。朝岡さんは須美で花き栽培をされている農家で「母の日のカーネーションは知られているが、父の日に黄色いバラを贈ることは、あまり知られていない。父への感謝を忘れないため、毎年寄贈させていただきます」と話され、黄色いバラの花束と赤いバラのアレンジメントをいただきました。町長は、「毎年楽しみにしています。ありがとうございます」と朝岡さんに感謝の言葉を伝えました。いただいたバラは役場1階ロビーに飾らせていただきました。



▲父の日のバラを贈る朝岡さん

## 世界の舞台で活躍

2016OM世界決勝大会総合7位・ラナトラファスカ賞受賞報告

6/20

幸田中学校2年の前沢<sup>まえざわゆうた</sup>悠太くんが、5月25日～28日に米国アイオワ州立大で開催された2016OM (Odyssey of the Mind) 世界決勝大会のバルサ競技部門（バルサ材構造物への荷重や、テーマに沿った英語劇の発表や装置のアイデアを競い合う）に豊田市少年少女発明クラブの一員として出場。その結果、55チーム中で世界総合7位の成績を収め、さらに独創性や創造性を発揮したチームに与えられる、ラナトラファスカ賞（800チーム中5チームのみ）を受賞しました。前沢くんは「本番を想定したさまざまな課題に取り組むことで、応用力が身に付きました」と自らの成長について話してくれました。



▲世界7位に輝いた前沢くん

## 右見て、左見て、もう1回右！

交通安全教室in 深溝保育園

6/22

町内の保育園で交通安全教室が開催されました。園児たちは室内で交通安全啓発の紙芝居などを聞いた後、模擬信号機を使い横断歩道を渡る際の注意点について実践をしました。取材した深溝保育園では、信号の色確認、左右の安全確認などについて交通指導員さんたちから優しく教えてもらい、仲良く手をつないで横断歩道を渡っていました。



▲右見て、左見て、もう1回右だよ



▲仲良く手をつないで渡ろうね♪

まちがと

身近な情報を広報へ

## 未来の技術を先取り

幸田町大規模3次元地図整備発表・体験会

6/22

ハピネス・ヒル・幸田で幸田町大規模3次元地図整備発表・体験会が開催されました。町民会館つばきホールで幸田町で測定された3次元地図データの映像が紹介されたほか、そのデータを使って走る自動運転カー乗車体験会が町民プールの駐車場で行われました。乗車体験をした町民の皆さんは、自動走行を可能にする技術に感動されていました。



▲3次元地図の説明に聞き入る参加者



▲自動運転カー乗車体験会の様子

## シーズン到来!

町民プール屋外施設オープン

6/25

町民プールの屋外施設がオープンしました。当日は早朝から雨模様でしたが、オープンの午前10時前に合わせるかのように雨が止みました。オープニングのイベントとして、町民プールのシンクロ教室に通う子どもたちが、演技を披露しました。



▲オープンした町民プールの屋外施設



▲演技を披露したシンクロ教室の皆さん

## 幸田の特産品です

夏秋なすの鉢植え品評会

6/29

J A あいち三河幸田営農センターで、平成28年度幸田町夏秋なす部会鉢植え品評会が行われました。各賞の受賞者は以下のとおりです。(敬称略)

幸田町園芸振興会長賞	いなよしとみ お 稲吉富雄	あいち経済連合会長賞	すぎうらよしあき 杉浦嘉明
あいち三河農業協同組合長賞	いなよしえい 稲吉榮一	名果(株)社長賞	いとうひさゆき 伊藤久幸
(株)衣浦総合卸売市場社長賞	すぎうらようこ 杉浦陽子	幸田町夏秋なす部会長賞	いかにまさと 飯飼正人



▲立派に実った鉢植えのなす



▲受賞者の皆さん(杉浦陽子さんは代理)

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132  
FAX(63)5139  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp